

随意契約理由書

神戸市

件名	Zmap-TOWN 2 ライセンス使用契約
契約業者名	株式会社ゼンリン
随意契約の理由	地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号に該当
<p>随意契約の相手方を選定した理由</p> <p>所管ごとに購入している地図購入費用の削減と G I S の活用によるペーパーレスの推進や業務効率化を実現することを目的に、平成30年度より住宅地図を一括調達し、庁内共用型 G I S で全庁に提供した。現在、各所管が購入している地図のうち97.5%(n=243 2017年8月実施「紙・電子地図の購入実態調査」より)はゼンリン社製の住宅地図である。</p> <p>昨年度調達した「Zmap-TOWN II (ゼンリン社製)」は戸別の建物情報を網羅した詳細な住宅地図データベースであり、現在各所管が使用している地図の情報をカバーすることができるとともに、地図活用業務の全庁共用型GISへのスムーズな移行に繋がることが期待できる。さらに一軒一軒の建物には、ビル名や居住者名（表札名称）、住所などの属性情報を持たせているため、ピンポイントでの場所の特定やユーザーデータとのマッチングが可能であり、都市部では毎年、それ以外の地区でも2～5年に1回は定期的に更新が実施されている。以上のことから引き続き当該銘柄を指定する。</p> <p>Zmap-TOWN II を庁内共用型GIS上で使用するにあたっては、購入会社と個別に使用条件や運用方法を協議し設定する必要がある。購入に関し、神戸市が希望する仕様を満たし確実に業務を履行できるのは、製造者である上記業者しか取り扱いがない。また、居住者名など詳細情報を含むデータベースが常に最新の情報で提供されているのは、ゼンリン社製の住宅地図のみ。以上のことから上記業者以外からは購入することはできない。</p> <p>よって、上記業者との随意契約を依頼するものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	企画調整局政策課データ利活用担当（電話：078-322-5162 内線2366）